

JILPT 調査シリーズ

No. 5

2005年5月

# 労働条件の設定・変更と人事処遇に関する実態調査 －労働契約をめぐる実態に関する調査（Ⅱ）－

The Japan Institute  
for  
Labour Policy and Training

独立行政法人 労働政策研究・研修機構



# 労働条件の設定・変更と人事処遇に関する実態調査 －労働契約をめぐる実態に関する調査(Ⅱ)－

## まえがき

近年、サービス経済化、情報化による産業構造の変化を背景に、企業の長期雇用慣行や年功的賃金体系に関する意識は変化し、能力・成果主義を志向した賃金制度の導入など、人事管理面の個別化が進んでいる。一方、労働者については、非正規雇用で働く労働者の増大や、仕事と生活の調和を求める意識の高まりなど、就業形態・就業意識が多様化している。

このように、労働契約を取り巻く状況が大きく変化している中で、個々の労働契約の権利義務関係をめぐる紛争が増加する傾向にあり、主に判例法理によって形成されている現行の労働契約に関するルールが必ずしも明確となっていない場合があるのではないかと、あるいは現実の変化に十分対応できていないのではないかと議論がなされている。

当機構では、厚生労働省からの要請により、採用、出向、解雇など労働契約をめぐる実態を明らかにすることを目的に、2004年10月～12月にかけて、アンケート調査（企業調査）を実施した。調査事項が多岐にわたることから、調査事項間の関連が比較的強いと考えられる労働契約の成立・終了部分と労働契約の展開部分に二分割してアンケート調査を行った。本報告書は、労働契約の展開部分についての調査結果を取りまとめたものである。

本報告書が、今後の労働契約法制のあり方に関する議論に資することができれば幸いである。

最後に、本調査の実施にあたっては、荒木尚志・東京大学大学院法学政治学研究科教授、山川隆一・慶應義塾大学大学院法務研究科教授よりご助言をいただいた。この場を借りて、心より感謝申し上げたい。

2005年5月

労働政策研究・研修機構

理事長 小 野 旭

<「労働契約をめぐる実態に関する調査」ワーキンググループ>

氏名	所属
あさお ゆたか 浅尾 裕	(労働政策研究・研修機構主席統括研究員)
うえむら しゅんいち 上村 俊一	(労働政策研究・研修機構統括研究員)
こぼり こういち 小堀 幸一	(労働政策研究・研修機構主任研究員)
えがみ すみお 江上 寿美雄	(労働政策研究・研修機構調査部長)
ぐんじ まさと 郡司 正人	(労働政策研究・研修機構主任調査員)
おくだ えいじ 奥田 栄二	(労働政策研究・研修機構調査員)

※報告書のとりまとめは、郡司、奥田が行った。

## 目 次

第1章 「労働条件の設定・変更と人事処遇に関する実態調査－労働契約をめぐる実態に関する調査（Ⅱ）－」の概要	1
第1節 調査の目的	1
第2節 調査方法	1
第3節 回答企業の属性	2
第2章 就業規則と労働条件の設定について	7
第1節 就業規則について	7
1. 就業規則の作成状況	7
2. 非正規従業員の就業規則	8
3. 就業規則に規定されている事項	11
4. 従業員に対しての就業規則の周知方法	12
5. 労働者との間の個別の労働条件設定について	13
5-1. 労働者との間の個別の労働条件設定の有無	13
5-2. 労働者との間で個別に設定されている労働条件	13
5-3. 就業規則における個々の従業員に労働条件を個別に設定できる旨の規定の有無	14
5-4. 個別に労働条件を決定している従業員の種類	15
5-5. 個別に労働条件を設定する場合の手続き	15
第2節 労働条件変更の手続きについて	17
1. ここ5年間における労働条件変更の状況	17
2. 労働条件変更の手続き	19
3. 就業規則変更の原案作成における従業員の意見反映のための措置	20
4. 過半数組合や従業員の過半数代表への意見聴取の状況	22
4-1. 過半数組合や従業員の過半数代表への意見聴取の有無	22
4-2. 従業員の過半数代表者の選任の状況	23
4-2-1. 従業員の過半数代表者の選任方法	23
4-2-2. 従業員の過半数代表者を選挙で選ぶ場合の方法等	24
4-2-3. 従業員の過半数代表者を信任で選ぶ場合の方法等	25
4-2-4. 従業員の過半数代表者を話し合いで選出する場合の従業員の範囲	27
4-3. 過半数代表者となった従業員	28
4-4. 従業員の過半数代表者の選任の頻度	29

5. 過半数組合や従業員の過半数代表者からの就業規則改訂案に対しての 意見や希望の表明の有無 .....	31
6. 就業規則改訂に際して行う協議の回数 .....	34
7. ここ5年間における就業規則変更をめぐる労働組合との紛争の有無 .....	35
8. ここ5年間における就業規則変更をめぐる個別の従業員との間の紛争 の有無 .....	36
9. ここ5年間における労働条件の変更を受け入れなければ退職を余儀な くされることを説明した上での労働条件変更の有無 .....	37
第3章 配置転換・出向・転籍について .....	40
第1節 配置転換について .....	40
1. 配置転換の実施状況 .....	40
2. 配置転換の目的 .....	41
3. 各種従業員の配置転換の状況 .....	42
3-1. パートタイマーの配置転換の有無 .....	42
3-2. 職種限定社員の予定外の職種への配置転換の有無 .....	42
3-3. 勤務地限定社員の予定外の地域への配置転換の有無 .....	43
4. 配置転換実施に先立っての労働組合や従業員代表の意見聴取の有無 .....	45
5. 配置転換の発令に先立っての対象者本人への意向打診の状況 .....	48
5-1. 配置転換の発令に先立っての対象者本人への意向打診の有無 .....	48
5-2. ここ5年間における職種限定社員や勤務地限定社員の予定外の 変更への対応状況 .....	49
6. 配置転換に伴う従業員の賃金の低下の有無 .....	52
7. 配置に関連して従業員の希望を反映するための制度 .....	54
8. 転居を伴わない配置転換の対象者本人への通知時期 .....	55
9. 転居を伴う配置転換（転勤）の状況 .....	56
10. 転勤のルールについての規定の形式 .....	57
11. 転勤の対象者本人への通知時期 .....	58
12. 転勤の対象者選定に当たって考慮する事情 .....	59
13. 転勤の実施に先立っての対象者本人への意向打診の有無 .....	60
14. ここ5年間における転勤をめぐる個別の従業員との間の紛争の有無 .....	62
第2節 出向について .....	63
1. 出向へのかかわり方 .....	63
2. 出向の相手先企業について .....	64
3. 出向の期間について .....	65

3-1. 出向期間の定め	65
3-2. 出向期間の長さ	66
4. 出向者の賃金水準	67
5. 出向者の労務コストの負担について	68
6. 出向元企業と出向先企業の出向契約について	69
7. 出向と退職金について	70
7-1. 出向時点での退職金の取扱いについて	70
7-2. 出向元に復帰せずに出向先を離職した場合の退職金の取扱い	70
7-3. 退職金算出の際の出向期間の取扱い	72
8. 出向の際の手続きについて	73
8-1. 出向のルールについての規定の形式	73
8-2. 出向実施に先立っての労働組合や従業員代表との協議の有無	74
8-3. ここ5年間における出向をめぐる労働組合等との紛争の有無	76
8-4. 出向内定者に対する事前の意向打診の有無	76
8-5. 出向時の出向者に対する措置	78
8-6. 出向の目的	79
8-7. ここ5年間における出向をめぐる個別の従業員との間の紛争の有無	80
第3節 転籍について	83
1. 転籍へのかかわり方	83
2. 転籍者の賃金水準	84
3. 転籍の際の手続きについて	85
3-1. 転籍のルールについての規定の形式	85
3-2. 転籍実施に先立っての労働組合や従業員代表との協議の有無	85
3-3. ここ5年間における転籍をめぐる労働組合との紛争の有無	87
3-4. 転籍内定者に対する事前の意向打診の有無	88
3-5. 転籍に際して転籍者に対して講じる措置	90
3-6. 既に出向中の者の転籍状況	91
3-7. 既に出向中の者を転籍させる場合の取扱い	92
3-8. ここ5年間における転籍をめぐる個別の従業員との間の紛争の有無	93
第4章 休職制度について	95
第1節 従業員の休職にかかわる制度や慣行について	95
1. 従業員を一定期間休職させる制度や慣行の状況	95
2. 休職のルールについての規定の形式	96
3. 休職期間の上限と期間中の賃金支払いの状況	97

3-1.	病気休職の休職期間の上限と期間中の賃金支払い	97
3-2.	自己啓発休職の休職期間の上限と期間中の賃金支払い	98
3-3.	起訴休職の休職期間の上限と期間中の賃金支払い	100
3-4.	事故欠勤休職の休職期間の上限と期間中の賃金支払い	101
4.	病気休職の状況	103
4-1.	病気休職から復帰する条件	103
4-2.	病気休職から復帰した従業員について、その仕事での就業が困難とわかった事例の有無	103
4-3.	病気休職から復帰する条件が満たされないまま、休職期間の上限が経過した場合の措置	105
資料	付属統計表	107
	調査票	259